

部局名	上下水道局	所属名	給排水相談課	所属長名	竹平 裕二	電 話	483-6156
-----	-------	-----	--------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9807		事務事業名称		流域下水道維持管理費					短縮コード		経常	9807	臨時		
予算区分	会計	61	公共下水道事業会計_収益的支出		款	01	下水道事業費用		項	01	営業費用		目	03	流域下水道維持管理費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他					根拠法令等		下水道法, 千葉県流域下水道設置条例								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
・印旛沼流域下水道事業は昭和43年度に事業着手され，施設の稼動により昭和49年度より管理体制が整い維持管理負担金を関連市町村が負担している。 ・平成20年度より公営企業法適用。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして							
事業区分「その他」のため評価対象外							大項目（節）	05	下水道							
							中 項 目	01	下水道							
							小項目（施策）	03	維持管理の充実							
							細 項 目	01	下水道施設の維持管理							
						実 施 計 画 の 計 画 事 業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成22年4月 ～ 平成23年3月		計 画 事 業 費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	印旛沼流域下水道の維持管理						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 流域下水道維持管理費の負担。						
	※平成23年度に計画していること： 流域下水道維持管理費の負担。						
意図 （何を狙っているのか）	本市から排出される汚水の浄化処理経費の負担。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標 2						
	指標 3						
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標 2						
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード	9807	事務事業名称	流域下水道維持管理費				所属名	給排水相談課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									